

全国市長会創立 120 周年記念 市長フォーラム(Ⅱ)

私の研究と社会貢献

2015 年ノーベル生理学・医学賞を受賞された
大村 智氏をお招きし、ご講演いただきます。

開催日時：平成 30 年 6 月 5 日 (火) (15:30~17:00)

会 場：全国都市会館・2階・大ホール

講 師：大村 智 氏 (北里大学特別荣誉教授)

<講師プロフィール>

略 歴

- 1935 年 山梨県韮崎市生まれ
- 1958 年 山梨大学学芸学部自然科学科卒業、
東京都立墨田工業高等学校教諭
- 1963 年 東京理科大学大学院理学研究科修士課程修了、
山梨大学文部教官助手
- 1965 年 (社)北里研究所入所
- 1975 年 北里大学薬学部教授
- 1990 年 (社)北里研究所理事・所長
- 1997 年 (学)女子美術大学理事長(兼)
- 2013 年 北里大学特別荣誉教授(～現在)
- 2015 年 (学)女子美術大学名誉理事長(～現在)

主な荣誉

- 1990 年 日本学士院賞
- 1997 年 ロベルト・コッホ ゴールドメダル(ドイツ)
- 1999 年 米国国立科学アカデミー外国人会員
- 2001 年 日本学士院会員
- 2013 年 文化功労者
- 2014 年 カナダ・ガードナー国際保健賞
- 2015 年 文化勲章、ノーベル生理学・医学賞



主な研究業績

微生物の生産する有用な天然有機化合物の発見を目的に独創的な研究を推進し、500 種余の化合物を発見。そのうち、26 種が医薬、動物薬、農薬、および生化学研究用試薬として広く使われ、感染症の治療・撲滅、生命現象の解明などに貢献している。特に抗寄生虫薬イベルメクチンは熱帯病のオンコセルカ症およびリンパ系フィラリア症の他、糞線虫症、疥癬の予防・治療薬として年間3億人余に使われている。